



初めての武家政権となった鎌倉幕府。しかしその足取りは決して平坦な道ではありませんでした。源頼朝の決起から、北条時政の子・北条義時らの手で、鎌倉幕府が武士による武士のための政権となっていく足取りを振り返ります。

歴史講座 (全2回)

鎌倉創成期を振り返る

1月19日(水)・26日(水)

10:00~12:00



WEB申し込みはこちらから↑

日程	内容	講師
1月19日	鎌倉幕府の成立から十三人衆	歴史紀行作家
1月26日	承久の乱と朝廷からの独立	永富 明郎 氏

- ◆会場 本太公民館 2階 体育室
 - ◆対象 さいたま市在住・在勤の18歳以上の方
 - ◆定員 50人(申込順) ◆費用 無料
 - ◆持ち物 筆記用具・飲み物(水分補給用)・室内履き
 - ◆申込み 窓口、電話、FAX、WEBでお申し込みください。
12月17日(金)~12月27日(月)の間
9:00~17:00(土・日受付可能)
- ※定員になり次第受付を終了させていただきます。

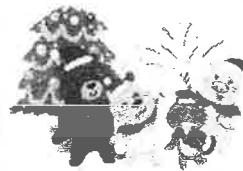


休館日

11月19日(金)は清掃の為、終日施設のご利用は出来ませんのでご了承ください。
施設予約端末は、17:15までご利用いただけます。

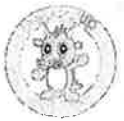


親子公民館 クリスマスグッズをつくろう



12月11日(土)

10:00~11:45



- 会場 本太公民館 1階 講座室
- 対象 小学生の親子
- 定員 20人(申込順)
- 費用 400円
- 持ち物 飲み物・タオル・チャレンジupさいたまパスポート(手帳)
- 申込み 窓口、電話でお申し込みください。
11月15日(月)~12月1日(水)の間
9:00~17:00(土・日・祝日受付可能)
- 支払い 平日・土曜日の9:00~17:00の間、
申込み最終日までに窓口にお支払いください。

※定員になり次第受付を終了させていただきます。

公民館をご利用ください!

公民館は、生涯学習を行うための「地域の未来をつくる学びの拠点」です。様々な講座に参加するとともに、5人以上で団体・サークルを作って公民館で活動して学ぶことができます。また、既存の団体・サークルでも、随時会員募集をしています。あなたも一緒に活動してみませんか?公民館入口に会員募集团体一覧を掲示していますので、入会希望、見学希望の方は、連絡先に直接お問い合わせください。

ベテースクラブ (親子体操)

現在会員募集中の団体のひとつです! かけっこしたり、おどったり、親子で一緒に楽しく体を動かしましょう!ご都合の良い日に、直接体育室においでください。
☆日時 原則水曜日 10:00~11:00 ☆会場 本太公民館 2階 体育室
☆対象 1歳~未就園児とその保護者 ☆会費 1回 700円
☆持ち物 室内履き(運動靴など)、飲み物、タオル
☆連絡先 三浦(Tel 090-6521-6333)
☆活動日 11月4日・11日・25日(都合により木曜日開催です)





子育てサロン「すくすく広場」

さあ、パパちゃんも、ママちゃんも、お子ちゃんも、お友達をつくろう！
さあ、広い体育室で、思いっきり、手足を伸ばして、みんなであそぼう！！

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、事前予約が必要になります。
検温してからご参加ください。三密を避け、対策をしてお待ちしています。

- 日時 11月22日(月) 10:00~12:00
- 会場 本太公民館 2階 和室・体育室
- 対象 0歳~未就園児親子 ○定員 10組(申込順) ○費用 無料
- 持ち物 飲み物・タオル・室内履き(体育室で遊ぶ子)・オムツ持ち帰り袋
- 申込み 窓口、電話、FAX、WEBでお申し込みください。
11月4日(木)~11月16日(火)の間
9:00~17:00(土・日受付可能)
※定員になり次第受付を終了させていただきます。



介護予防事業

さいたま市 ますます元気教室【全6回 各火曜日】

いきいき百歳体操の体験や、口腔ケア、栄養改善、認知症予防などを学ぶ教室です。介護が必要にならないようノウハウを学びましょう。

1月11日、18日、25日、2月8日、15日、22日
13:30~15:30

- 会場 本太公民館 1階 講座室 ○対象 市内在住の65歳以上の方
- 定員 10人(定員を超えた場合は抽選となります)
- 問合せ 浦和区役所高齢介護課 介護保険係
〒330-9586 さいたま市浦和区常盤6-4-4
電話 048-829-6153 FAX 048-829-6238

募集案内 浦和区役所高齢介護課、及び浦和区内各公民館で配布中
申込方法 募集案内にある申込書に必要事項を記入のうえ、公民館または浦和区役所高齢介護課の窓口へ提出してください。来所がむずかしい場合には、浦和区役所高齢介護課へ郵送してください。

申込期間 11月22日(月)~12月7日(火) 9:00~17:00
(ただし浦和区役所高齢介護課窓口は平日のみ)

※後日、申込者全員に受講の可否についてのお知らせをお送りします。

— ふるさとの昔をたどる — 連載第62回

~懐かしい母校・第五尋常小学校(現・本太小学校)~

その5

(1) 武笠先生の教え

武笠先生は三室出身で独身の若き青年教師でしたが、その一方で運動を奨励する先生でもありました。

先生は、埼玉師範学校時代には蹴球部に所属していたようで、蹴球・Football・Soccerの経験者でした。

私たちの小学校時代は、東京六大学野球の全盛時代でしたので、ラジオで早慶戦の実況中継放送ともなると、大人も子供もラジオにかじりついて耳を傾けていたものでした。

然しながら、当時の第五小には、埼玉師範学校蹴球部OBの先生が武笠先生の他に石塚先生、蓮見先生の二人がおりましたので、私たちは野球には目もくれず、ひたすらボールを蹴り、それを追うサッカーに夢中になっていたのです。



私が旧制浦和中学校に入学して蹴球部に入部し、戦後の三年生でレギュラーとなり、初出場となった時、先生がそれを祝って学生時代に使用していた白のサッカーパンツを贈って下さいました。昭和22年といえば、戦後直後の極端な物資欠乏の時代であり、満足なスポーツ用品は手に入らない時代でした。

先生は私が正式なサッカーパンツを持っていなかったことが解っていたようでした。私が先生から頂戴したパンツを着用し、勇躍、試合に臨んだことは言うまでも無いことでした。

このパンツは、その後の部活動での練習や試合で使用していたのですが、何分にも年数が経っていたので、次第に使用に耐えられなくなり、処分するしかなかったのですが、私としては、恩師から戴いた貴重な品だけに、ゴミとして廃棄する訳にもいかず、悩みました。そこで、私は人気の無い早朝に、グラウンドの一角に穴を掘り、先生に感謝しつつ、サッカーパンツにもお礼の意味でさんざんお世話になったグラウンドの土中に埋める方法で処理したのです。若き日の懐かしい思い出です。 菅野 一郎(カノ 伊知)

